

八潮市道路陥没事故について

1 事故対応及び救出までの工事の経過

1 陥没事故の概要

- 発生日時： 令和7年1月28日（火）午前9時49分頃
- 発生場所： 八潮市中央一丁目地内
県道松戸草加線（中央一丁目交差点内）

2 事故への対応の主な経緯

▶ 陥没穴からの救出

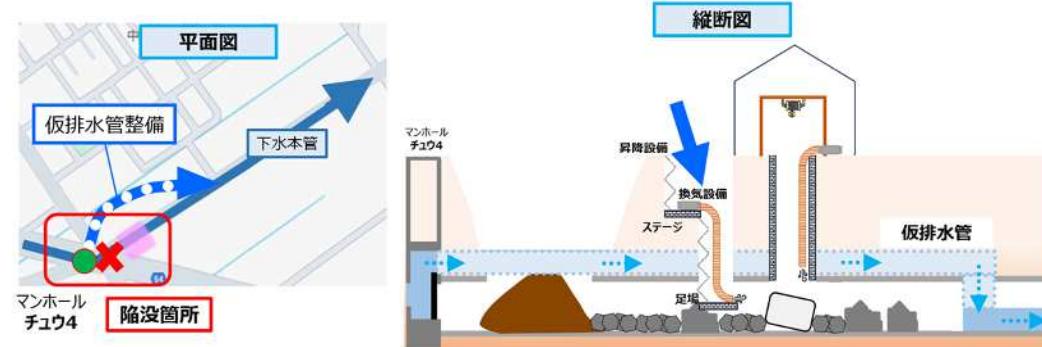
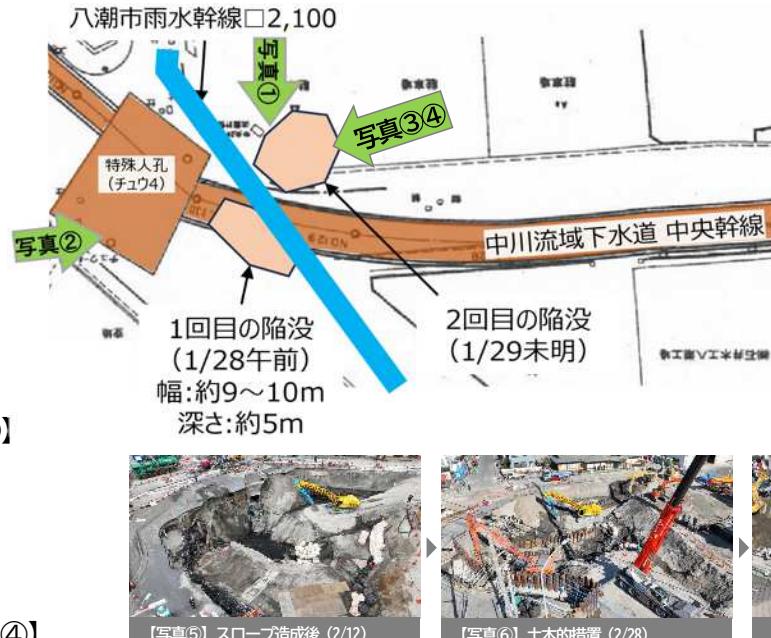
- 1/28 9:49頃 陥没事故発生
消防による救助活動開始【写真①】
国土交通省・関東地方整備局リエゾンが到着
埼玉県建設業協会、日本建設業連合会が現地入り
- 1/29 未明 クレーンにより事故車両の一部を引き上げ【写真②】
5:00 第1回危機対策会議の開催
- 1/30 陥没穴の中で重機による作業を行えるよう
スロープ造成に着手【写真③】
- 2/5 ドローン調査で陥没穴の下流側にトラックの
キャビンと思われるものを確認
- 2/7 救出に支障となる農業用ボックスカルバートを撤去【写真④】
- 2/9 地域消防が陥没穴からの救出活動を断念

▶ 土木的措置(※)による救出

- 2/11 県として、キャビンの救出に向けた土木的措置を
進めることを決定【写真⑤⑥⑦⑧】
- 5/2 運転手とみられる方を救出
- 5/16 キャビンを引き上げ

※土木的措置

- 陥没箇所を流れる下水を迂回させる仮排水管によるバイパス工事を進めるとともに、キャビンにアクセスするための掘削工事を昼夜分かたず最優先で実施
- この方法が最も早期にキャビンにアクセスするとともに、損傷した下水管の応急復旧を兼ねる方法



八潮市道路陥没事故について

2 原因究明委員会

○ 中間取りまとめ

1 道路陥没の原因

今回の道路陥没は、埼玉県が管理する中川流域下水道の硫化水素によって腐食した下水道管に起因するものであると考えられる。

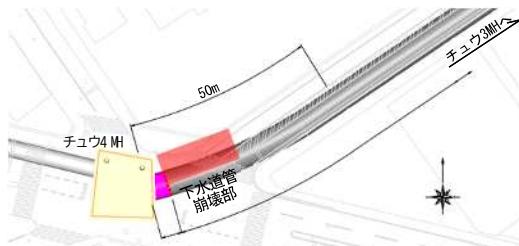


図1 道路陥没現場付近の下水道管の位置図



写真1 下水道管崩壊部内部の様子

2 道路陥没のシナリオ

シナリオ1又はシナリオ2が発生した可能性が有力

シナリオ1：小規模空隙から空洞が発生・拡大し陥没に至る(その後下水道管が崩壊)

シナリオ2：小規模空隙から空洞が発生・拡大し下水道管が崩壊して陥没に至る

シナリオ3：下水道管が崩壊して急激に陥没に至る

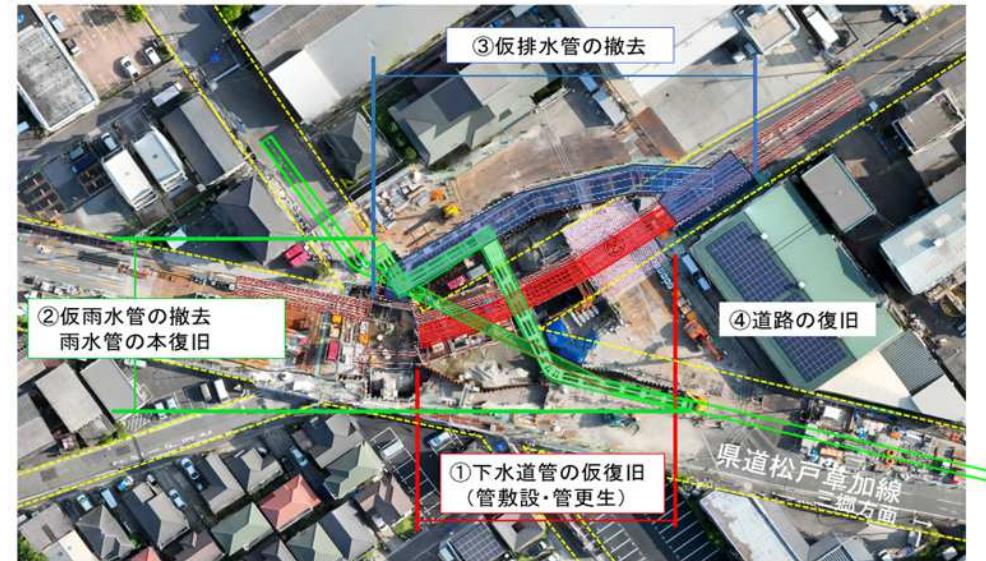
3 今後の予定

今後は、現在継続中の残存物の回収や試験等の結果を基にした更なる検証と同様の事故発生を防止するための留意点について工学的・技術的な視点から検討する予定

- (1) 事象の検知・検出に関する視点
- (2) 点検・調査に関する視点
- (3) 補修・補強に関する視点

3 復旧工事の進捗状況

○ 進捗状況



○ 工程表

	令和7年度												令和8年度 以降
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
破損管の仮復旧等(①②③)													年内完成目標 ガラ撤去、地盤改良等 ⇒ ①管復旧(管敷設・管更生) ⇒ ③仮排水管撤去、埋戻し ⇒ ②雨水管本復旧
道路の復旧(④)													年内完成目標 雨水管仮復旧 ⇒ 測量・設計、支障物撤去等 ⇒ 道路工事
※県道の暫定2車線供用													年内完成目標 測量・設計、支障物撤去等 ⇒ 道路工事
抜本的対策(複線化工事)													ルート検討・測量・設計等 ⇒ 工事

※今後の現場状況によって、工程が変更となる場合があります。